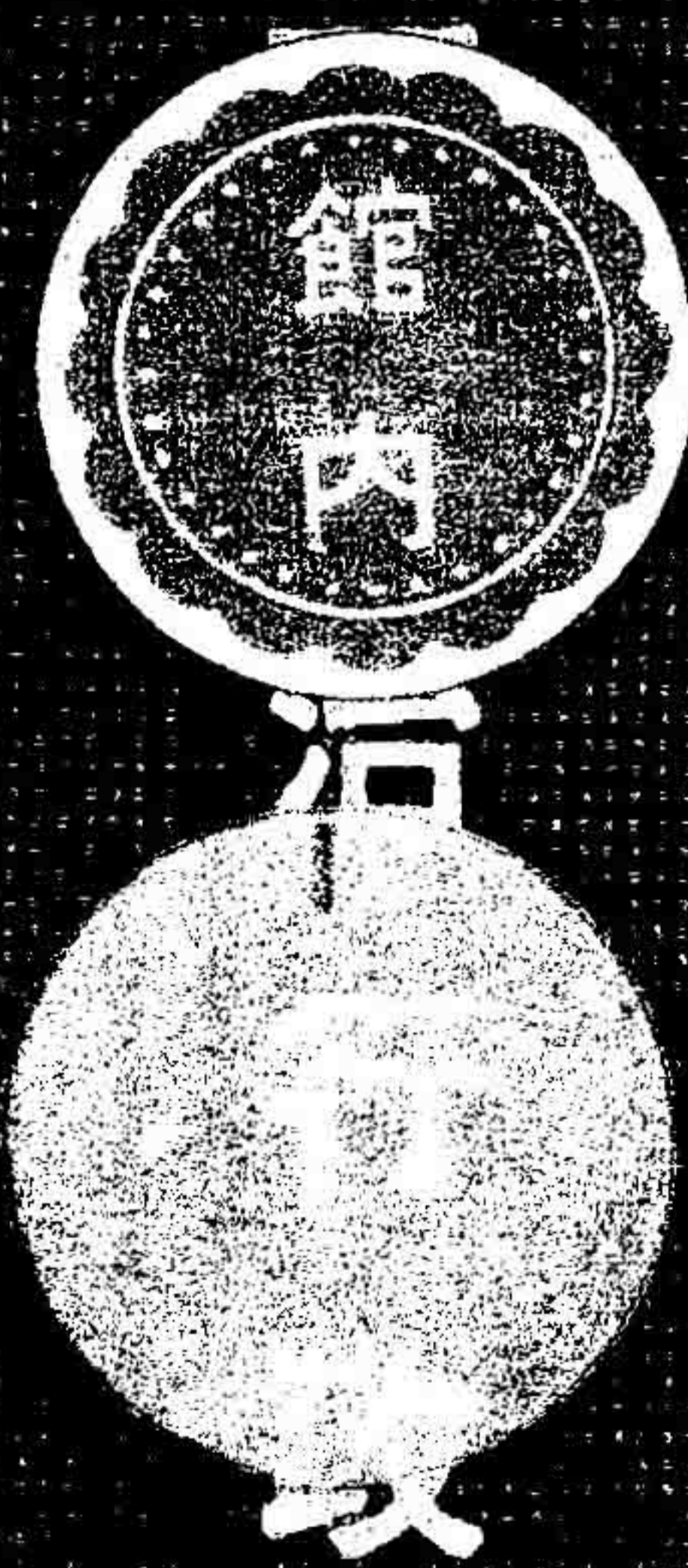


●京都市府百年の資料

政治行政編



216.2
キ

市右京中央図書館



331241595

1904 2013

M746AC4

修理要員ヲ派遣シ又ハ解ノ修理ヲ引受クルモノトス
本府ヨリ解修理要員トシテ家屋大工ヲ左ノ通動員ス

一 舞鶴港 京都動員署ヨリ 一〇名

地元動員署ヨリ 一〇名

二 宮津港 京都動員署ヨリ 九名

尙海軍ヨリノ修理要員ノ派遣又ハ修理引受ハ聊カ困難ノ模様ナリ

（四）大臣ノ地元措置示達事項以外ノ措置

（1）囚人ノ出役

（舞鶴）

大臣ノ現地查察前囚人三〇〇名ノ出役方司法當局ト折衝中ナリシモ現地查察ヲ機ニ之ヲ中央ノ問題トシテ取上ケタル上中央ニ於テモ之カ解決ニ盡力ヲ煩ハスコト、セリ前大臣ノ現地查察後司法省及運通省ノ關係官現地ニ視察出張アリテ結局左ノ通決定ヲ見タリ

（イ）舞鶴港ニ囚人三〇〇名ヲ出役セシム

（現在宿舍ノ關係上不取敢二二名ノ出役ヲ見ツ、アリ
殘餘ハ宿舍完成ト共ニ出役ノ豫定因ニ宿舍ハ現在京都府勞報ニ於テ建築勞務者一〇〇名ヲ動員シ責任建設中ニシテ六月中旬竣功ノ豫定ナリ）

（ロ）宮津港ニ隨時囚人ヲ五〇名程度出役セシム

（現在船舶ノ入津狀況ニ依リ一日三三名ノ出役ヲ見五

月二十五日ノ如キハ二七六名ノ出役ヲ見タリ

（2）經驗荷役勞務者及工場従業員ノ増援

（イ）業者相互ノ協議ニ基ク大阪揚塔司令官ノ指示ニヨリ

大阪港ヨリ經驗仲仕ヲ五月二十六日ヨリ六二名ノ増援ヲ得タリ

（ロ）五月三十日近畿地方協議會主催ノ各關係機關ノ協議

ニ依リ舞鶴港及宮津港荷役勞務ヲ更ニ左ノ如ク動員スルコト、決定セリ

一 大阪港ヨリ經驗仲仕五〇〇名ヲ機動配置ス

（今次ノ戰災ニ依リ實動ノ運ビニ至リ居ラス）

二 京都府下民間工場従業者一〇〇〇名ヲ機動配置ス

（宿舍ノ關係上不取敢六月十六日二三〇〇名ヲ動員ス）

三七四 「府下空襲被害狀況」

昭二〇・六 新居前知事事務引継演說書

府 庁 文 庫

被害年月日時	投下彈		被害場所	被害狀況				備考	
	爆彈	燒夷彈		死者	重傷	輕傷	計		
昭和二〇年一月一六日 三時一〇分	一〇〇 五〇听	二五〇 一〇听	東山區澁谷通東大路東入 (東前川町、常盤町、下馬町、下村町一帶)	三	四	二	三三九〇	二	山林中ニ落下雜木林約一〇〇坪燒失セルノミ
昭和二〇年一月二三日 一五時三十分	二五〇 六〇听	二五〇 五〇听	船井郡西本梅村大字大河内小字榎通稱 縦ノ木原						山林中ニ落下雜木林約一〇〇坪燒失セルノミ
昭和二〇年一月二九日 二時〇〇分	機關砲彈		久世郡宇治郡宇治町及御牧村	二	二	四			機關砲彈ニ依ル
昭和二〇年一月二九日 二時〇〇分	二五〇 五〇K		相樂郡上狛町附近						木津川河原、麥畑、葡萄畑ニ落下附近硝子破損 約二〇〇〇枚
昭和二〇年一月二九日 二時〇〇分	二五〇 三〇听		久世郡久津川村						硝子、雨戸ノ損傷三〇戸
昭和二〇年一月二九日 二時〇〇分	二五〇 九K		南桑田郡曾我部村大字廣畑 山林						一

五、二五〇分 一三時	五、二八 四時五五分	六、一〇 一五時	六、二 五時五分	六、五 八時〇分	八、〇 四時〇分	六、九 八時〇分
宣傳ビラ	宣傳ビラ	小型 一 機關銃彈	宣傳ビラ	〇八〇分 一	小型 四	小型 〇〇
南桑田郡龜岡町附 近	京都市内 中立賣、西陣、五 條、松原、七條、 山科警察署管内	久世郡御牧村字今 田畑中 相樂郡木津町字北 谷 山林中	京都市内 西陣署 中立賣 下鴨 4 4 5	相樂郡加茂町字山 ノ上 畑中 綴喜郡三山木村字 三山木 田ノ中	綴喜郡多賀村 普賢寺村	久世郡寺田村字水 主 木津川河原
					一 二 三	
アメリカノ聲 外一種 約二〇〇枚	アメリカノ聲、マリヤナ時報 我家カ倒レタラ 約十八萬五千枚 傳單ケース 約十二個	不發彈ト認メラル 軍ニ於テ處理 雜草約二畝燒失	日本兵士ニ告ク 日本國民諸 氏ニ一書書ヲ呈ス マリヤナ 時報五、二五付 約十萬枚傳 單ケース十三個	附近雜草若干燒失 山間ノ田中ニ落下 被害ナシ	田畑、山林内ニテ被害ナシ	木津川河原、堤防ニ落下 被害ナシ

計	九時〇分		九時〇分	
	機銃彈	〃	〃	〃
來襲 一五回	同郡笠置町大字切山	同郡西和東村大字 白栖小字大勘定 畑中	同郡同村大字高雄 小字ハタコ	相樂郡高山村大字 田上小字廣セ 山中
三七四〇八八一五二	一			
三一				
二五一				
	通行中ノ老婆ニ命中即死	高壓線一本切斷 正午頃復舊	同 右	山林中ニテ被害ナシ 不發一〇個

三二一、敗 戦・占 領

三七五 「敗戦の知事告諭」

(府 公 報)

京都府告諭第一號

本日畏クモ非常ノ 大詔ヲ渙發アラセ給フ

聖慮深遠寔ニ恐懼ニ堪ヘサルトコロナリ

惟フニ今日ノ非運ニ際シ國民ノ嚮フヘキ道ハ既ニ大詔ニ昭示シ給ヘリ府民一同宜シク聖諭ニ恪遵シテ大御心ニ歸一シ奉リ必ス謹ムトコロアルヘシ

苟クモ違背スルコトアルヘカラス濫リニ一身ヲ潔クシテ大義ヲ遺ル、コトキ不臣之ヨリ大ナルハナシト知ルヘシ

抑々我國體ハ悠久ニシテ不滅ナリ只管之ヲ護持シテ皇運ヲ無窮ニ扶翼シ奉ルハ臣民ノ道ナリ今後益々忠良ノ道ニ勵ミ愈々團結ヲ鞏クシ以テ國體ノ精華ヲ發揚スルハ之偏ニ宸襟ヲ安シ奉ル所以ナリ府民一同深く思ヲ茲ニ效ササルヘカラス

本官ハ聖戰四年ノ永キニ亘リ専心敢闘シタル府民ノ熱誠ニ謝スルト共ニ更ニ不屈ノ闘魂ヲ振起シテ當面セル斯ノ難局ノ打開ニ邁進スルノ決意ヲ新ニシ以テ聖旨ニ應ヘ奉ラムコトヲ期待シテ止マサルナク本官素ヨリ府民ノ先頭ニ起チ斯ノ皇國再建ノ苦難ノ一途ニ挺身センコトヲ誓フモノナリ

三二一、敗 戦・占 領

昭和二十年八月十四日

京都府知事 三好 重夫

三七六 進駐軍概數及駐屯狀況

(昭二〇・一〇三好元知事事務引継演說書)

木村知事府 庁 文 書

進駐聯合軍警備ニ關スル件

國內治安ヲ確保シ聯合軍トノ紛議ヲ招來スルカ如キ事故ノ發生ヲ絶對ニ防止シ以テ信義ヲ世界ニ保持センガタメ左記ニ依リ聯合軍進駐ニ關スル警備ニ萬全ヲ期ス

記

一 進駐軍概數及駐屯狀況

(一) 概數 自昭和二十年九月二十五日約七九六六名
至昭和二十年十月二十六日約七九六六名

右ノ内十月四日(約一〇〇〇名)同五日(約一八〇〇名)
滋賀縣下ニ同二十四日(約五〇〇名)同二十五日(約二〇〇名)
愛知縣下ニ移駐シ現在約五四六六名ナリ

(二) 駐屯並ニ接收狀況